第9号様式(第10条関係)

菓子製造業務従事証明書

本人	ふりがな 氏名	
	生年月日	年　月　日
事業所	所在地	
	名称	
	本人の菓子製造業務従事期間	年　月　日から　年　月　日まで　年　月間
		年　月　日から　年　月　日まで　年　月間
		年　月　日から　年　月　日まで　年　月間
	廃業年月	年　月　日
備考		

上記のとおり相違ないことを証明します。

年　月　日

住　所

証明者　職　名

氏　名　　㊞

(電話　局　番)

注　1　「廃業年月日」欄は、菓子製造の業務に従事した事業所が現に存在しない場合にのみ記入すること。

2　証明は、菓子製造の業務に従事している事業所の長又はその事業所が所属している組合等の長から受けること。

3　菓子製造の業務に従事した事業所が現に存在しない場合は、その従事していた当時の事業所の長又はその事業所が所属していた組合等の長から証明を受けること。

4　菓子製造の業務に従事した事業所が2以上ある場合には、その事業所ごとに証明を受けること。

備考　用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

菓子製造業務従事証明書記入上の注意

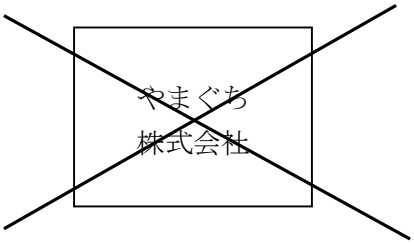
1　消せるボールペンや鉛筆等の容易に消すことができる筆記用具を用いて記入されていないこと。

2　訂正には、修正液等が使用されていないこと。新たに書きかえるか見え消しで訂正し、その箇所に証明者の印と同じ印が押されていること。

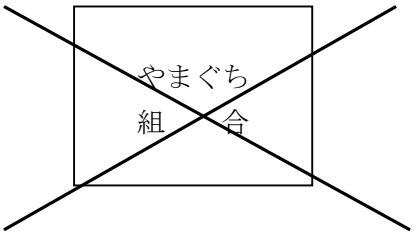
3　事業所の長の証明は、当該施設長の証明で差し支えない。

4　本人と事業所の長が同一人、夫婦若しくは二親等内の血族の場合又は廃業によって元の事業所の長がいない場合は、所属組合等の長から証明を受けること。

5　証明印は、**該当する施設長**の職印を用いること。次のような単なる社印・組合印・団体印等は認めない。



単なる社印



単なる組合印

6　１事業所で菓子製造業務に従事した期間が必要年数に満たない場合は、合計従事期間がその年数以上となるよう、勤務した複数の事業所の証明書をそれぞれ添付すること。